

令和3年度第2回太宰府市総合戦略推進委員会会議録  
(まちづくりビジョン会議)

1 開会及び閉会に関する事項

- 1 日 時 令和3年8月4日(水)  
午後1時00分開会  
午後3時35分閉会
- 2 場 所 太宰府市役所3階 庁議室

2 委員出席者

委員 長	八 尋 茂 雄
副委員 長	八 尋 和 郎
顧 問	福 留 大 士
委 員	松 澤 尚 史
委 員	柳 瀬 隆 志
委 員	池 田 昌 太
委 員	亀 崎 弘 記
委 員	日下部 寛 行
委 員	大 西 良
委 員	松 岡 恭 子
委 員	施 光 恒
委 員	杉 春 華

3 執行部

市 長 部 局：楠田市長・清水副市長・山浦総務部長・東谷観光経済部長・村田  
総務部経営企画担当理事・佐藤経営企画課長・川谷総務課長・  
中島文化財課副課長・宮原企画政策係長

4 議題

- (1) 総合戦略KPI・Output進捗状況について
- (2) 第五次太宰府市総合計画の総括について
- (3) 文化財保存活用地域計画について
- (4) 梅プロジェクトについて
- (5) 企業誘致プロジェクトについて
- (6) 9月補正予算について

5 報告

- (1) 太宰府市人材育成基本方針について
- (2) シティプロモーションについて

## 6 概要

### 議題(1) 総合戦略K P I ・ O u t p u t 進捗状況について

#### <委員意見・提案>

- ◆宗教法人、学校法人、九州国立博物館との連携強化は太宰府ならではのものなのだろうと思うが、K P I が設定されていないことが気になる。
- ◆太宰府の文化、歴史は圧倒的な知名度を持つ特性なので、やはりそれを生かした戦略や目標の設定が重要。しかし定量化しK P I を設定をしてしまうと、陳腐になりがちでどうしても他都市との差異が際立ちにくい。そのため、太宰府ならではの打ち出すときには、必ず歴史・文化、すなわち未来という文脈が通奏低音として響く打ち出し方を工夫してはいかがだろうか。
- ◆コロナが多少長く続く前提では、観光地である太宰府の産業構造上、太宰府経済にとって非常に大きなインパクトの大きい要因で総合戦略の軌道修正が余儀なくされるのではないだろうか。次の総合計画かあるいは今回の総合戦略の中で、当初想定していなかったコロナの影響がどうなったか、そこに対する振り返りが必要になるのでは。
- ◆観光政策については、県の観光政策と一体的にやってはどうか。福岡に旅行に来ると、まず太宰府というのが定番のパターンで、県からすると重要なところ。太宰府に行った後に湯布院で買い物をされて宿泊されたら、県としても非常に痛いと思う。太宰府自体にあまり物はないかもしれないが、福岡中の魅力を使って太宰府に泊まって福岡を感じてもらえるような施策を県と一緒にやってもいいのでは。
- ◆コロナ禍で社会的なサポートが必要な人が増えている中で、太宰府に今暮らしている人たちが大切にされる施策やソフト面の充実が、結局は太宰府に住みたいという人を増やしていくことに繋がっていくだろう。
- ◆子どもの自殺や虐待の問題が大きな問題になっているなかで、子どもの権利条例や教育条例をつくって、太宰府だったら不登校の子どもたちもI C Tを活用して学べるんだというソフト面の充実をしていくことが必要では。
- ◆補助金の見直しのK P I があり、補助金等交付規則を制定したということだが、これで終わりではない。観光客の減少や税収の落ち込みが問題となっていると思うので、補助金改革を本当に実行し続けることが大切。
- ◆ごみの削減については莫大な費用がかかっているため、市民としてもやらないといけないため、市民主体のプロジェクトを作り早急に行う必要があるのでは。ごみが削減されると財源も確保できるため、補助金と絡めて進めてもいいのでは。そして、ゆくゆくは太宰府市が環境都市を宣言するぐらいのまちになってほしい。

### 議題(2) 第五次太宰府市総合計画の総括について

#### <委員意見・提案>

- ◆総括評価概要で目標値を達成しているものの目標の見直しや、達成できなかった目標に対しての対応策を検討してはどうか。

### 議題(3) 文化財保存活用地域計画について

#### <委員意見・提案>

- ◆文化財の利活用の一つのゴールは、自主的な財源を確保していかに文化財を守っていくかではないだろうか。文化財への感動や共感を多少なりともお金に換えて自主的な財源を確保する必要があると思う。自主事業でお金を生み出していくというところもあるし、ふるさと納税等々含めた寄附を集めるような仕組みも大事になる。
- ◆太宰府由来の重要文化財などで、東京国立博物館に相当行っているものがあると思うので、それらを太宰府に戻してほしい。
- ◆観世音寺の宝物殿はすごい仏像の数々があり、色々な人を感動させることができると思うが、なかなか人は見ていないと感じるので、うまく周知をしてほしい。

#### 議題(4) 梅プロジェクトについて

##### <委員意見・提案>

- ◆梅プロジェクトの始まりは、発生材の扱いに困ったからどうしようということよりも、太宰府ならではの歴史性をストーリーに組み込み大きな話から始めたほうがいい。
- ◆ふるさと納税の返礼品開発をする際に補助金をもらえる制度があれば、今まで返礼品を出品できなかった小さなお店なども助かるし、出品できるようになるだろう。梅プロジェクトとも関連付けて、太宰府の令和の梅を使用したら補助金がもらえる制度などがあると助かるのでは。

#### 議題(5) 企業誘致プロジェクトについて

##### <委員意見・提案>

- ◆どういう企業に集積してほしいのかを決めて、太宰府に立地したほうが企業活動そのものがうまくいくということはどうアピールするかが非常に重要。歴史、文化、観光といった強みを踏まえてどんな企業に来てほしいか戦略的に考える必要がある。例えば福岡市のスタートアップ企業を成長させるときには太宰府市に誘致するなど、非常に具体的な企業誘致策を関係者が共有しておくことが大切。
- ◆太宰府が将来どういう形に持っていきたいかを考えて誘致することが逆に重要ではないか。企業誘致を様々なまちづくりの観点とリンクさせてはどうか。どういう人口動態や産業構造にしていくべきかなどと併せてターゲットを定め、それと関連させて優遇措置を作っていく必要があるのでは。
- ◆学問や文芸が強みだと思うので、学会や国際会議を誘致してくるなど、そのようなまちの特色を生かした動きも必要では。
- ◆太宰府市は文化財の関係で、事業者からすると大規模な土地を使う開発のリスクが高い。そのため大きな工場等を誘致するよりも、今ある建物を生かして別の目的に使用したり、文化などを前面に打ち出して誘致するといったのでは。
- ◆大学が多くある優位性を生かして、これから社会で働く学生の力を借りた企業誘致も面白いのではないか。就職につながるような企業誘致というのも学生からしてみれば、魅力的であると思う。また、まちづくりや企業誘致というところに学生がより多く関与することで、大学だからこその学びの形が一つ導き出せるのでは。
- ◆企業誘致で来た人が集まる場所にするとか、ビジネスの資料が見ることができるといった図書館改革を行ってほしい。

## 議題(6) 9月補正予算について

### 報告(1) 太宰府市人材育成基本方針について

#### <委員意見・提案>

- ◆目指すべき職員像に職員がそらんじることができるシンボリックなタイトルを起案してはどうかと提案していたが、職員がそらんじることができる基本理念が定められたことは非常によかった。

### 報告(2) シティプロモーションについて

#### <委員意見・提案>

- ◆太宰府だけだとコンテンツが足りないので、太宰府は福岡の代表で太宰府に行ってから福岡の色々な魅力を知ってもらうんだといった、もう少し県を動かすような動きをしてもいいのでは。